

裏磐梯だより

No.92

2018年9月



▲初秋のレンゲ沼とヒツジグサ

今年の夏は、全国的に猛暑を乗り越えて「酷暑」とも表現される夏でしたが、あれほど暑かったのが嘘のように一気に涼しくなりました。夏にはまだオレンジ色だった赤トンボの仲間たちも、すっかり真っ赤になり、夏から秋への季節の移り変わりを物語っています。

レンゲ沼は、桧原湖中部の東岸近くに位置する小さな沼です。多数の水生植物が生育しており、とくに夏の間は、湖面の多くが浮葉植物に覆われているのが特徴です。沼の名前に関連するのかどうかは分かりませんが、7～9月頃までは、水面に咲く純白のヒツジグサの花がみられます。

紅葉が彩りを添えるのはまだ先になりますが、夏のにぎやかさから少し落ち着いて、一息つける時期です。そっと沼辺に佇み、小さい秋を感じてみてはいかがでしょうか？

アケボノソウ
(リンドウ科センブリ属)

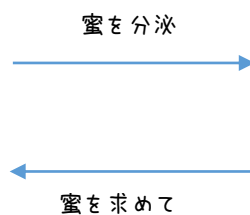
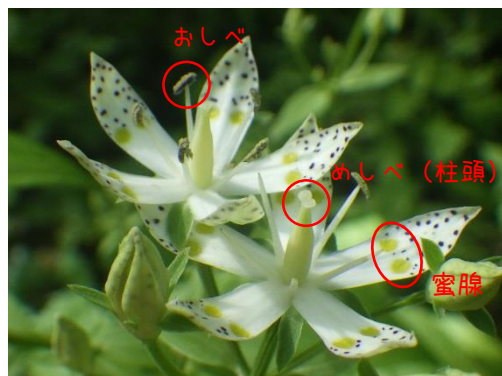
北海道、本州、四国、九州に分布し、山地の水辺に生育している2年草で、1年目は花を咲かせず、2年目に花を咲かせます。花卉の斑点を夜明けの星空に例えて、この名前が付けました。



花卉に虫がやってくる

アケボノソウの花卉には、蜜腺みつせんという蜜を分泌するところがあります。そのため、小さな虫たちが花卉に蜜を求めてやって来ます。

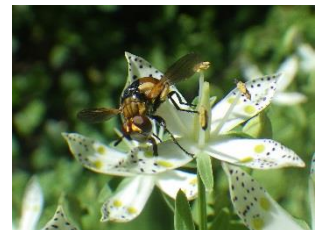
アケボノソウは、蜜を求めてやって来た虫たちに花粉を運んでもらい、受粉したいのです。



ハナバチの仲間



ハエの仲間



アリの仲間



カメムシの仲間



など

蜜腺にやって来る虫を狙って

ハナグモの仲間



生きもの同士の利用

アケボノソウは虫を利用して受粉し、虫は蜜腺から蜜をもらいます。また、蜜腺にやって来る虫を狙って、アケボノソウにやって来るものもあります。

生きものたちは様々なかたちで、利用し利用され繋がりながら生きているのです。



五色沼自然探勝路の巡視の折にきれいなキノコを見つけました。

日本でみられるキノコは推定で約 5,000 種類、そのうち食用となるのは約 100 種類、毒キノコは約 200 種類以上が知られています。図鑑などで調べると、毒キノコのなかにはいかにも毒々しい見た目のものがありますが、普段口にするシメジやシイタケにそっくりな毒キノコが多いのにはとても驚かされます。

さて、巡視の折にみかけたきれいなキノコの名前はドクツルタケ。「猛毒キノコ御三家」のひとつで「殺しの天使」の別名があります。食べた後の症状としては、6～24 時間で腹痛、嘔吐、下痢が発症しますが、約 1 日で治まります。しかし、その 1 週間後に、肝臓、腎臓の機能障害症状（黄疸、下血等）が現れるそうです。早期に胃洗浄などの適切な処置をしないと、1 本で確実に死に至るとのことです。

もし、キノコ狩りに行く機会があれば、食用のキノコと間違いやすい毒キノコもあるので、十分な知識を持った方と同行するのが良さそうです。



▲五色沼自然探勝路にあったドクツルタケ



とっておき！自然発見メモ

自然解説員が自然のなかでみつけたとっておきの情報をおすそわけします！

8 月 31 日



アカイラガの幼虫

名前の通りイラガ科で毒毛があります。しかし、この透明感のある体は何とも言えない、可愛さを秘めています。

9 月 10 日



ツリフネソウとキツリフネ

花が紅紫色のツリフネソウと、花が黄色のキツリフネが並んで咲いていました。なんだか得した気分になりました。

9 月 22 日



チシオタケ

傷ついたところから赤色の液体を出すのが特徴です。傘の縁のノコギリのようなギザギザがチャームポイント！

イベント＆お知らせ

わくわく散歩

スタッフがビジターセンター周辺をご案内します。

受付時間：随時

所要時間：30 分程度

参加費：100 円

定 員：10 名

スライドトーク

磐梯山の噴火や五色沼の水の不思議などについて、スタッフがスライドを映しながらお話します

開始時間：土日祝日の 11：30～

所要時間：20 分程度

参加費：無料

レンタルできます

長靴、クマ鈴、双眼鏡、傘のレンタルをしています。

※詳しくはお問い合わせください。



秋の展示が登場！

秋の代名詞でもある紅葉やキノコ、また裏磐梯で確認されている赤トンボについての展示が登場しました。紅葉の仕組みや種類、キノコの生活史、裏磐梯で確認されている赤トンボの見分け方などを解説しています。今後もどんどん秋の展示に更新予定ですので、ぜひ散策の前後にお立ち寄りください。



▲紅葉の展示（紅葉コレクション）



▲キノコの展示

《編集・発行》裏磐梯ビジターセンター自然体験活動運営協議会 2018/9/30 ※裏磐梯だよりの営利目的での使用をお断りします。

* 定期購読のお知らせ *

ご住所とお名前を明記の上、82 円切手 6 枚（奇数月発行 1 年間分）を同封し裏磐梯ビジターセンター宛にご郵送ください。

磐梯朝日国立公園 裏磐梯ビジターセンター

〒969-2701

福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字剣ヶ峯 1093

開館時間 9：00～17：00 入館無料 休館日 火曜日

TEL 0241-32-2850 FAX 0241-32-2851

ホームページ <http://www.urabandai-vc.jp>